

施策指標一覧（案）

「区分」欄：主→主観的指標、客→客観的指標
 （成果）→成果指標、（活動）→活動指標、（社会）→社会指標

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
1. 災害に対する備えが できているまち		主	防災体制が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・市の防災体制の強化を図るとともに、市民一人ひとりが防災意識を高め、大規模災害の発生に備えます。	客 (成果)	重要物資備蓄目標達成率	重要物資備蓄品の中で、特に重要であるアルファ化米と毛布についての備蓄目標達成率の平均	↗
	・市民、市民団体、事業者、行政がお互いに協力し合える関係をつくることで、地域における防災力の向上を図ります。	客 (成果)	自主防災組織が年1回以上の訓練を行った割合	年1回以上、訓練を実施した自主防災組織の数／全自主防災組織の数	↗
	・地震等の災害発生時に、被害を軽減できるよう、建築物の耐震化や、道路や橋梁、上下水道などの都市基盤の計画的な維持管理を図るなど、災害に強いまちづくりを進めます。	客 (活動)	民間木造住宅耐震改修件数	「枚方市木造住宅耐震改修補助金交付要綱」に基づく木造住宅耐震改修補助により改修した件数	↗
		客 (成果)	橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕率	橋梁長寿命化修繕計画に基づく当該年度の修繕実施件数／当該年度の計画修繕件数	↗
	・公共下水道の雨水排水施設の適切な管理や計画的な整備を進めるなど、浸水被害の軽減を図ります。	客 (成果)	主要な雨水幹線管渠の整備率	主要な雨水幹線管渠の整備延長距離／計画延長距離	↗
2. 災害時に、迅速・的確に対応できるまち		主	【再掲】 防災体制が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・災害情報などの緊急情報について、防災行政無線をはじめ様々な情報発信手段を活用しながら、迅速かつ正確に地域に提供する体制を整えます。	客 (活動)	災害時の情報発信手段の整備件数	防災行政無線、メール、ツイッターなど災害時の情報発信手段の整備件数	↗
		客 (活動)	ひらかた安全安心メール登録者数	防災・防犯情報を携帯電話等を通じて迅速に配信する「ひらかた安全安心メール」の登録者数	↗
	・災害発生時に迅速な医療の応急処置活動が行える体制を整備します。	客 (社会)	救急車の平均到着時間	救急車の現場到着までの平均時間(市内のみ)	↘
	・災害発生後から中長期間にわたり、地域に密着した継続的な公衆衛生活動が行える体制づくりを進めます。	主	【再掲】 防災体制が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・災害が起こった際には、市民、市民団体、事業者、行政がお互いに連携し、被害の軽減を図ります。	客 (成果)	【再掲】 自主防災組織が年1回以上の訓練を行った割合	年1回以上、訓練を実施した自主防災組織の数／全自主防災組織の数	↗
	客 (社会)	【再掲】 救急車の平均到着時間	救急車の現場到着までの平均時間(市内のみ)	↘	

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
3. 暮らしに身近な安全が確保されたまち		主	防犯体制が整い、身近な安全が確保されていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・警察・行政などの機関と地域が連携を強化しながら、防犯体制の整備を進めるとともに、地域の防犯意識の向上を図り、支えあいによる防犯力の向上を図ります。	客 (社会)	犯罪発生件数	市内の刑法犯罪発生件数	↘
	・消費者被害の未然防止や被害の回復を図るため、消費者の意識啓発や相談体制の充実を図ります。	客 (成果)	消費者相談のうち解決済の割合	消費者相談解決済件数(あっせん不調・処理不能を除く)／消費者相談件数	↗
	・個人の権利利益を保護するため、個人情報の適正な管理を図ります。	客 (活動)	個人情報の保護等に関する研修等の実施回数	個人情報の保護及び情報漏えい防止に関する研修等の実施回数	↗
4. 安全で快適な交通環境が整うまち		主	安全で快適な道路環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・交通渋滞を緩和するとともに、安全性を確保するため、市内の幹線道路の整備や京阪本線連続立体交差事業を進めるとともに、生活道路の改善を図ります。	客 (成果)	幹線道路の整備率	国道、府道を含む幹線道路の整備延長距離／計画延長距離	↗
		客 (社会)	交通事故件数(自動車)	市内で発生した自動車に関わる交通事故件数	↘
		客 (活動)	京阪本線連続立体交差事業の進捗状況	【工程管理】 京阪本線連続立体交差事業の進捗状況	↗ (計画的な事業進行)
	・交通渋滞の緩和や都市間交流の活性化を図るため、淀川渡河橋の整備など広域幹線道路の整備に向けて取り組みます。	客 (社会)	国道1号における交通量	国道1号における交通量	↘
	・日常生活において安全に歩行できるよう、快適な歩行空間の整備に取り組むとともに、交通事故の防止を図るため、自転車や歩行者の交通安全意識の向上を図ります。	客 (活動)	歩道の設置延長	市道における歩道の設置延長距離	↗
		客 (社会)	交通事故件数(歩行者・自転車)	市内で発生した自転車や歩行者に関わる交通事故件数	↘
客 (活動)		交通安全に関する啓発イベントや教室講習等の参加受講者総数	交通安全に関する啓発イベントの参加者や教室講習等の受講者の総数	↗	

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
5. 快適で暮らしやすい環境を備えたまち		主	公共交通機関が整っているなど都市機能が充実していると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・市民生活の利便性向上や環境負荷の低減などを図るため、効率的で利便性が高く、持続可能な公共交通環境の整備を図るとともに、公共交通機関の利用を促進します。	客(活動)	公共交通利用促進啓発イベントの参加者数	公共交通利用促進啓発イベントの参加者数	↗
		客(社会)	京阪バス主要停留所乗降客数の市域人口に対する割合	京阪バスの主要停留所(枚方市駅、樟葉駅、長尾駅)における乗降客数/市域人口	↗
	・利便性の高い都市環境をめざし、都市機能の集約を図る拠点を適正に配置し、効率的・効果的な都市整備を進めます。	客(社会)	鉄道駅利用者の市域人口に対する割合	市内鉄道駅(京阪電鉄9駅、JR片町線3駅)の乗降客数/市域人口	↗
	・今後、増加することが見込まれる管理不良な空家・空地の発生抑制、適正管理及び利活用を促進します。	客(成果)	管理不良な空家等が改善した件数	適切な管理がされておらず周辺に危害を及ぼす可能性がある空家等のうち、状況が改善した件数	↗

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち		主	心身ともに健康に暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」において、関係団体が連携しながら、多彩な連携事業の展開を通じて、市民の健康増進を図ります。	客 (活動)	コンソーシアム連携事業への参加人数	健康・医療に関わる市内団体により構成される「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」の連携事業への参加人数	↗
	・誰もが日頃から健康づくりに取り組めるよう、健康増進に関する情報提供や相談体制の充実を図ります。	客 (活動)	健康づくりに関する教室・講演会への参加者数	健康づくりに関する教室・講演会への参加者数	↗
	・あらゆる世代の人が、いつでも気軽にスポーツなどの健康づくりに取り組むことができる環境づくりを進めます。	客 (活動)	スポーツイベントの参加者数	地域におけるスポーツイベントの参加者数	↗
	・各種健(検)診の受診者を増やすなど生活習慣病などの疾病の予防・早期発見を進めるとともに、食育や歯科口腔保健の推進を図ります。	客 (成果)	特定健康診査受診率	高齢者の医療の確保に関する法律に定める特定健康診査の受診者／対象者(国民健康保険に加入する40歳以上75歳未満の者)	↗
		客 (成果)	大腸がん検診受診率	市が実施する大腸がん検診の受診者／対象者(40歳以上70歳未満の者)	↗
	・こころの病気の早期発見や早期対応を図るための取り組みを進めます。	客 (活動)	こころの健康相談の相談者数	こころの病気について医療に関する相談を実施するこころの健康相談者数	↘
		主	こころの病気になった時の相談窓口を知らない市民の割合	(市民意識調査により把握)	↘
	・難病に対する理解を深めるとともに、医療や介護、福祉の連携を図りながら、難病患者が地域で安心して暮らせる環境づくりを進めます。	客 (成果)	指定難病申請者の療養状況把握割合	指定難病申請時に療養状況を把握できた者/指定難病申請者数	↗
・薬物による健康被害を防ぐため、薬物乱用防止に向けた取り組みを進めます。	客 (活動)	薬物乱用防止啓発資材の配布数	薬物乱用防止キャンペーンでの啓発資材の配布数	↗	

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
7. 公衆衛生や健康危機管理が充実したまち		主	【再掲】心身ともに健康に暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・健康に関する危機管理体制を強化して、感染症の予防や拡大防止対策などの強化を図ります。	客(成果)	1歳までにBCG接種を終了している者の割合	結核を予防するBCGワクチンを接種した1歳児の数／全1歳児の数	↗
	・安全で快適に生活が送れるよう、食品関係施設や生活衛生関係施設における衛生水準を高める取り組みを進めます。	客(成果)	収去検査における違反・不適件数	食品衛生及び生活衛生に関する立入・収去検査において違反・不適であった件数	↘
	・人と動物の共生を推進するため、動物の愛護・適正飼養の推進を図ります。また、殺処分される犬猫を減少させるため、譲渡の促進を図ります。	客(成果)	引き取った犬猫の飼い主等への返還・譲渡の割合	飼い主への返還、新たな飼い主へ譲渡した件数／保健所で引き取った犬猫の件数	↗
8. 安心して適切な医療が受けられるまち		主	安心して適切な医療が受けられる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」において、関係団体が連携しながら、地域医療の充実を図ります。	客(活動)	コンソーシアム連携事業への参加人数	健康・医療に関わる市内団体により構成される「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」の連携事業への参加人数	↗
	・地域のかかりつけ医から高度な医療を提供できる公的病院までが連携し、住み慣れた地域で必要な医療が受けられる地域医療の充実を図るなど、市民の医療ニーズに適切に対応できる医療体制を構築します。	客(成果)	地域医療機関から市立病院への紹介率	市立病院の受診患者のうち、地域医療機関からの紹介による患者数／市立病院の受診患者数	↗
		客(成果)	市立病院から地域医療機関への逆紹介率	市立病院の受診患者のうち、地域医療機関へ紹介した患者数／市立病院の受診患者数	↗
	・初期救急医療から高度救急医療を含む各医療機関の連携強化により救急医療体制を確保するとともに、応急救護体制の充実を図ります。	客(成果)	北河内夜間救急センターから二次医療機関に後送した患者の入院率	夜間21～6時における北河内夜間救急センターから二次医療機関に後送された患者のうち入院に至った件数／北河内夜間救急センターからの後送患者数	↗
	・市立ひらかた病院は、地域の中核となる公立病院として、救急医療や災害医療などの機能を充実するとともに、地域の医療機関と連携しながら、安全な医療の提供を進めます。	客(成果)	【再掲】地域医療機関から市立病院への紹介率	市立病院の受診患者のうち、地域医療機関からの紹介による患者数／市立病院の受診患者数	↗
		客(成果)	【再掲】市立病院から地域医療機関への逆紹介率	市立病院の受診患者のうち、地域医療機関へ紹介した患者数／市立病院の受診患者数	↗
	・外国人や聴覚障害者など誰もが安心して医療を受けることができる環境整備を進めます。	客(活動)	医療通訳士の派遣件数	外国人住民が市内対象医療機関を利用する際の医療通訳士の派遣件数	↗
		客(活動)	手話通訳の派遣件数	医療機関を利用する際の手話通訳の派遣件数	↗
	・高齢者などが住み慣れた地域で、医療・介護が一体的に提供できる体制づくりを進めます。	主	【再掲】安心して適切な医療が受けられる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち		主	高齢者が地域でいきいきと暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	【地域包括ケアシステムの構築により、高齢者を地域全体で支える体制づくりの推進】 ・保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活を送ることができる環境の整備をめざします。	主	【再掲】 高齢者が地域でいきいきと暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・認知症高齢者が尊厳をもち、地域で安心して暮らせる環境づくりを進めます。	客 (活動)	認知症サポーター養成講座の受講者数	認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法を学ぶ認知症サポーター養成講座の受講者数	↗
	・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、生活支援サービスの充実を図ります。	客 (成果)	介護保険給付に占める在宅サービスの割合	居宅サービス及び地域密着型サービス給付費合計／介護保険給付費	↗
	・介護が必要となった時に質の高い介護サービスが受けられるよう、介護保険施設等の基盤整備を進めます。	客 (活動)	介護保険施設等の整備件数	介護保険施設等の整備件数	↗
	・高齢者がいつまでも健康に生活できるよう、介護予防を推進します。	客 (活動)	介護予防教室等の参加者数	市の企画による介護予防教室等の参加者数	↗
	・高齢者が生きがいを持って生活がおくれるよう、高齢者の技能・経験を生かせる活躍の場や若者との世代間交流の場の確保など社会参加を促進します。	客 (活動)	ひらかた生き生きマイレージ(介護予防ポイント事業)による活動件数	「ひらかた生き生きマイレージ事業」として、65歳以上の高齢者が介護保険施設等でサポーター活動を行う件数	↗
	・「スマートエイジング・シティ」など、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを進めます。	主	【再掲】 高齢者が地域でいきいきと暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
10. 障害者の自立や社会参加が充実したまち		主	障害者が地域でいきいきと暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・障害者が自立した生活を送ることができるよう、社会参加の促進に向けた様々な福祉サービスの充実を図ります。	客 (活動)	グループホーム利用者数	障害者が地域で共同で生活するグループホームの実利用者数	↗
	・障害者が地域で安心して暮らせる環境をつくるため、障害への理解の促進や地域との交流の場の提供を図ります。	客 (活動)	地域活動支援センター事業の利用者数	障害者の日中活動や地域との交流の場である地域活動支援センターの利用者数	↗

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
11. すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち	<p>・全ての市民の人権が大切にされる社会の実現に向け、人権問題を正しく理解し、一人ひとりの個性や価値観、多様な文化を認め合えるよう人権教育・啓発の推進を図ります。</p> <p>・配偶者等からの暴力(DV)や、高齢者、障害者等への様々な人権侵害に対し、関係機関が連携しながら支援の充実を図ります。</p>	主	一人ひとりが人権を尊重し合っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客(活動)	人権啓発事業の参加者数	人権啓発事業の参加者数	↗
		客(活動)	DV被害に関する相談件数	ひらかたDV相談室における相談件数	↘
		主	DV被害にあった時の相談窓口をひとつも知らない市民の割合	(市民意識調査により把握)	↘
		客(活動)	高齢者サポートセンターの相談件数	高齢者サポートセンターにおける相談件数	↘
		客(活動)	障害者虐待防止センターの相談件数	障害者虐待防止センターにおける相談件数	↘
12. 男女がお互いを尊重し、ともに参画できるまち	<p>・固定的な性別役割分担意識の解消に向けて、関係機関が連携しながら、男女共同参画意識の向上に取り組むとともに、男女がともに活躍できる場の拡大を図ります。</p> <p>・男女がともに仕事と生活を両立することができるよう、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進を図ります。</p>	主	男女がお互いを尊重し、ともに社会参画できていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客(成果)	審議会等への女性委員登用率	女性委員比率が35%を達成している審議会等/全審議会等	↗
		客(活動)	男女共同参画イベント参加者の理解促進度	男女共同参画・DV防止の普及・啓発に関するイベント参加者の理解促進度	↗
		客(活動)	ワーク・ライフ・バランスに関する啓発講座の参加者の理解促進度	ワーク・ライフ・バランスに関する啓発講座参加者の理解促進度	↗
13. 平和の大切さを後世に伝えるまち	<p>・平和な社会の実現に向けて、平和意識の醸成に取り組み、戦争の悲惨さを後世に伝える取り組みを進めます。</p>	主	平和の大切さが継承されていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客(活動)	平和に関するイベントの参加者数	平和に関するイベントの参加者数	↗
14. 安心して妊娠・出産できる環境が整うまち	<p>・妊娠、出産を望むすべての人が、安心して子どもを産み・育てることができるよう、母と子の心身の健康づくりを進めます。</p>	主	安心して妊娠・出産できる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客(成果)	妊娠11週以下での妊娠の届出率	妊娠11週以下での妊娠の届出数/全届出数	↗

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
15. 子どもたちが健やかに育つことができるまち		主	安心して子育てできる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・子どもの心身の健やかな育ちを支援するため、疾病等の予防・早期発見・早期対応の取り組みを進めます。	客 (成果)	乳幼児健康診査の受診率	1歳6か月健康診査受診児数／全1歳6か月児の数	↗
	・保護者の様々なニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。	客 (成果)	保育所等利用待機児童数	国の定義による保育所等の利用待機児童数	↘
		客 (成果)	留守家庭児童会室待機児童数	留守家庭児童会入室の待機児童数	↘
	・障害児やその家族が安心して子育てできる環境づくりを進めます。	客 (活動)	放課後等デイサービス利用者数	学校通学中の障害児に対し、放課後や長期休暇中に生活力向上の訓練を行う放課後等デイサービスの実利用者数	↗
		客 (活動)	児童発達支援利用者数	就学前の障害児に対し、日常生活の基本的な動作や集団生活への適応の訓練を行う児童発達支援の実利用者数	↗
	・子育てに対する相談体制の充実を図るとともに、子育て世帯が交流できる場を確保するなど、地域の子育て支援を進めます。	客 (活動)	地域子育て支援拠点事業利用者数	地域の子育て支援拠点事業の利用者数	↗
	・子どもの人権擁護の推進を図るため、児童虐待等の問題に対し、発生日防、早期発見、早期対応の取り組みを進めます。	客 (活動)	児童虐待に関する相談件数	家庭児童相談所における児童虐待に関する相談件数	↗
		主	児童虐待に関する相談窓口を知らない市民の割合	(市民意識調査により把握)	↘
	・社会生活を円滑に営む上で困難を有するひきこもりや若年無業者(ニート)等の子ども・若者の社会的自立に向けた取り組みを進めます。	客 (活動)	ひきこもり等子ども・若者相談支援センターにおける相談件数	ひきこもり等子ども・若者相談支援センターにおける相談件数	↗
		主	ひきこもりに関する相談窓口を知らない市民の割合	(市民意識調査により把握)	↘
	・子どもの健やかな成長を支えるため、ひとり親家庭の自立に向けた取り組みを進めます。	客 (成果)	母子父子家庭の自立支援給付金支給対象者のうち就職した人数	ひとり親家庭のうち、自立支援教育訓練給付金や高等自立支援訓練促進給付金を受給し就職した人数	↗

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
16. 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち		主	教育環境が充実していると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・義務教育9年間を見通した小中一貫教育を推進するとともに、正確に理解・表現するための言語能力や思考力の育成、国際化に対応した英語によるコミュニケーション能力の育成などにより、子どもの確かな学力の定着を図ります。	客 (成果)	家で自分で計画を立てて勉強している児童・生徒の割合	(全国学力学習状況調査「児童生徒質問紙調査」により把握)	↗
		客 (成果)	学校の授業時間以外に全く読書をしていない児童・生徒の割合	(全国学力学習状況調査「児童生徒質問紙調査」により把握)	↘
	・充実した教職員研修等を通じて、高い指導力と意欲を持つ教職員の育成を図ります。	客 (成果)	受講した研修内容を授業等に活用している教職員の割合	研修を受講した教職員が各学校園において会議等で伝達したり授業等で実践した割合	↗
	・学校、家庭、地域が連携しながら、子どもの社会性や思いやりの心など、豊かな人間性を育むとともに、健やかな身体を育成する取り組みを進めます。	客 (成果)	自分にはよいところがあると回答した児童・生徒の割合	(全国学力学習状況調査「児童生徒質問紙調査」により把握)	↗
	・学校・家庭・地域・関係機関が連携を図りながら、いじめの未然防止や早期発見を図るとともに、不登校の子どもへの支援に取り組みます。	客 (活動)	いじめの認知件数	アンケートや児童生徒からの申告等によるいじめの認知件数	↘
		客 (成果)	不登校児童・生徒の割合	不登校児童・生徒数／全児童・生徒数	↘
	・子どもたちの安全確保を図るため、保護者・地域・学校などが連携し、子どもが安全に安心して学べる環境づくりを進めます。	主	子どもが安全な学習環境で学校生活を過ごしていると感じる市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・安全で快適に学習できる環境を確保するため、老朽化した学校施設の更新や改修、学校規模等の適正化を図るなど、教育環境の向上を図ります。	客 (成果)	学校施設整備計画に基づく整備率	学校施設整備計画に基づく整備済棟数／計画における整備予定棟数	↗
		客 (成果)	中学校給食の喫食率	市内19中学校の学校給食の喫食率	↗
	・障害のある子どもたちへの支援教育の充実を図り、「ともに学び、ともに育つ」教育の充実を図ります。	客 (活動)	支援教育に関する専門的な知識・技能を持つ専門家の派遣回数	支援教育に関する専門的な知識・技能を持つ専門家を対象校に派遣した回数	↗

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	
17. 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち		主	生きがいを持って学び続ける環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	
		主	文化芸術に親しめる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	
		主	気軽にスポーツ活動ができる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	
		・あらゆる世代の人が身近なところで学ぶことができる機会の創出を図り、その成果を地域で生かし、市民同士等がつながりを育める環境づくりを進めます。	客 (活動)	生涯学習市民センター利用件数	生涯学習市民センターの利用件数	↗
		・市民が利用しやすい魅力ある図書館運営と知の源泉となる図書館機能の充実を図り、豊かな心を育む市民の生涯学習を支援します。	客 (活動)	図書館利用者数	図書館(中央図書館・7分館・11分室・自動車文庫)の延べ年間貸出者数	↗
		・まちの価値を高め、集客と賑わいを創出する文化芸術拠点施設として総合文化施設を整備し、優れた文化芸術にふれる機会を提供するとともに、多くの市民が文化芸術活動を行うことのできる環境づくりを進めます。	客 (活動)	文化施設ホール利用者数	新たに整備する総合文化施設の大・小ホール・イベントホールの年間利用者数 ※総合文化施設の整備までは、現市民会館大ホールの利用者数	↗
		・美術館を拠点に、多くの市民が良質な美術作品にふれる機会を提供し、美術活動の活性化を図ります。	客 (活動)	美術館等利用者数	美術館、市民ギャラリー、くずはアートギャラリーの年間利用者数	↗
		・まちの魅力を創出し、まちへの愛着につながるよう、市民による身近な文化芸術活動を促進するとともに、文化芸術に対する市民の関心・理解を深める取り組みを進めます。	客 (活動)	【再掲】生涯学習市民センター利用件数	生涯学習市民センターの利用件数	↗
	・誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	客 (活動)	スポーツ施設利用者数	市立スポーツ施設の年間利用者数	↗	
18. 人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のありまち		主	枚方市駅周辺が賑わい、魅力あふれる中心市街地であると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	
		客 (社会)	枚方市駅利用者の市域人口に対する割合	枚方市駅の乗降客数/市域人口	↗	
		客 (活動)	枚方市駅周辺の広場におけるイベント参加者数	岡東中央公園や岡本町公園で実施されたイベントの参加者数	↗	

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
19. 地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち		主	観光資源を生かし、人々の交流が盛んに行われていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・歴史文化遺産を活用したまちづくりを推進し、情報発信を充実することにより、まちへの愛着を醸成します。	客 (活動)	枚方宿鍵屋資料館等と学校教育との連携行事参加者数	枚方宿鍵屋資料館及び旧田中鋳物民族資料館の市内の小学校の団体入館者数と資料館職員が市内小学校に出向いて行う出前講座の受講者数	↗
	・本市が有する歴史文化遺産や東部地域の自然などの貴重な観光資源を効果的に発信し、地域内外の交流機会の創出を図ります。	客 (活動)	観光ステーション利用者数	市内の観光情報の発信や、枚方のオリジナルグッズを扱うひらかた観光ステーションの年間利用者数	↗
	・大学の知的資源をまちづくりに生かすため、「学園都市ひらかた推進協議会」などによる大学施設を利用した学習・交流機会の充実や産学公の連携による取り組みを進めます。	客 (活動)	市と大学との連携事業に参加した市民の人数	ひらかた市民大学・子ども大学探検隊の参加人数	↗
	・学生の活力を生かしたまちづくりを進めるため、教育など様々な分野で、学生のまちづくりへの参画を図ります。	客 (活動)	市と大学との連携事業に参加した学生数	市と市内大学との連携事業に参加した学生数	↗
20. いきいきと働くことのできるまち		主	市内での産業活動が活発に行われていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・就職困難者に対する就労支援をはじめ、地域の実情に応じた新たな雇用機会の創出など、雇用施策の充実に取り組みます。	客 (成果)	地域就労支援センター相談者及び合同企業就職面接会参加者のうち就労に結びついた人数	地域就労支援センター相談者及び合同企業就職面接会参加者のうち実際に就労に結びついた人数	↗
		客 (成果)	生活保護受給者のうち就労支援事業により就労に結びついた人数	生活保護受給者のうち就労支援事業により実際に就労に結びついた人数	↗

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
21. 地域産業が活発に展開されるまち		主	【再掲】市内での産業活動が活発に行われていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・企業誘致を促進するほか、企業団地などを中心に製造業の機能集積を図るなど、市内産業の活性化を図ります。	客(成果)	地域産業基盤強化奨励金を受けて、新規立地及び設備投資した件数	地域産業基盤強化奨励金を受けて、市内の産業集積地域において製造業事業者が新規立地や設備投資を行った件数	↗
	・中小企業の競争力強化のため、経営基盤の強化を図るとともに、産業技術や製品などを広く発信することで、市内産業の振興を図ります。	客(活動)	「地域活性化支援センターホームページ」及び「ものづくり企業支援総合サイト」のアクセス数	地域活性化支援センターホームページ及びものづくり企業支援総合サイトのアクセス数	↗
	・創業を希望する個人等が市内で独立創業できる環境づくりの充実を図ります。	客(成果)	市の創業支援を受けて創業した件数	地域活性化支援センターにおける創業支援や地域資源を活用した新規事業支援により創業した件数	↗
	・市内の企業・個人等が特徴ある地域資源などを活用した新たな事業展開に取り組める環境づくりを進めます。	客(成果)	【再掲】市の創業支援を受けて創業した件数	地域活性化支援センターにおける創業支援や地域資源を活用した新規事業支援により創業した件数	↗
		客(活動)	各種展示会出展への市の支援件数	市内企業の各種展示会出展への市の支援件数	↗
	・身近な地域で買い物ができる利便性の向上や、地域活力の向上を図るため、主体的に取り組む商店街の活性化を図ります。	客(活動)	商店街活性化に向けた支援件数	商店街の活性化に向けて市からの補助を受けて取り組んだ件数	↗
22. 農を守り、生かすまち		主	市内農業の保全が大切だと感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
	・より新鮮で安全な農産物を供給するため、地産地消の推進や環境にやさしい農産物の普及・拡大を図ります。	客(成果)	エコ農産物認証申請栽培面積	エコ農産物認証を申請して、認証された面積	↗
		客(活動)	市内各所での「ふれあい朝市」の開催回数	枚方市駅周辺をはじめとした市内各所での「ふれあい朝市」の開催回数	↗
		客(成果)	都市農業ひらかた道場研修参加者のうち就農につながった人数	都市農業ひらかた道場研修に参加した新規就農希望者のうち就農につながった人数	↗
	・「農」を守るため、農業の担い手を育成し、本市での就農を促進するとともに、幅広い世代で「農」とふれあう機会の充実を図ります。	客(活動)	農業ふれあい体験者数	農業ふれあいツアーの体験者数	↗
		客(活動)	食農体験学習実施校数	食農体験学習を実施した小学校数	↗

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
23. 豊かな自然環境を大切にす るまち	<ul style="list-style-type: none"> 里山などの豊かな自然空間を保全・継承していくため、自然と親しみ、自然の大切さを発信するとともに、森林ボランティア育成などに取り組みます。 市街地に残された貴重な農地や樹林地の保全に取り組みます。 	主	里山や農地などの豊かな自然環境が保全されていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客 (活動)	森林ボランティア育成講座修了者数	森林ボランティア育成講座の受講者のうち、規定の日数に出席し、修了証を取得した人数	↗
		客 (活動)	里山保全活動団体の活動日数	東部地域で活動する里山保全活動団体の年間活動日数	↗
		客 (成果)	緑地面積	市内における緑地の面積	↗
24. まちなかのみどりを育てるまち	<ul style="list-style-type: none"> 市民が日常生活の中で、自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや憩いの場となる公園や河川敷などの緑地空間を守り、創出します。 	主	普段の生活の中でみどりとふれあえていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客 (活動)	街路樹延長	市道の緑化済道路延長距離	↗
		客 (活動)	桜の植樹本数	市内における桜の植樹本数	↗
		客 (成果)	【再掲】 緑地面積	市内における緑地の面積	↗
25. ごみを減らし、資源の循環が進むまち	<ul style="list-style-type: none"> ごみの発生抑制を最優先に、4R(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)を推進します。 穂谷川清掃工場第3プラントの老朽化に伴い、新たなごみ処理施設の整備を進めます。 	主	ごみ減量や資源循環が進んでいると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客 (成果)	市民1人当たりのごみの量	ごみの総排出量/人口	↘
		客 (成果)	ごみの資源化率	資源化できたごみの量/ごみの総排出量	↗
		客 (活動)	新たなごみ処理施設整備の進捗状況	【工程管理】 新たなごみ処理施設整備の進捗状況	↗

(計画的な事業進行)

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
26. 安全で良好な生活環境が確保されたまち	<ul style="list-style-type: none"> ・大気・土壌汚染等の公害の未然防止を図るとともに、産業廃棄物などの発生抑制や適正処理の推進に取り組みます。 ・市民の生活や産業活動を支えるため、安全で良質な水を将来にわたって安定的に供給します。 ・河川や水路、池などの水質汚濁の防止を図るため、公共下水道の整備を促進するとともに、生活排水等の適正処理を進めます。 	主	安全で良好な生活環境が確保されていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客(成果)	環境基準(大気・騒音)の達成状況	大気・騒音の環境基準達成度	↗
		客(成果)	産業廃棄物の不適正処理に関する通報に対する処理完了率	産業廃棄物の不適正処理に関する通報のうち、処理が完了した件数/通報件数	↗
		客(成果)	耐震性能を有する水道管路の割合	耐震性能を有する水道管路延長距離/水道管路延長距離	↗
		客(成果)	環境基準(水質)の達成状況	水質(BOD)の環境基準達成度	↗
		客(成果)	生活排水の適正処理率	生活排水の処理人口(公共下水道接続人口+合併処理浄化槽処理人口等)/行政人口	↗
27. 地球環境にやさしいまち	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーの利用拡大に向けて、普及・啓発の取り組みを進めます。 ・市民や事業者、行政などあらゆる主体が連携・協力しながら、環境教育・学習を推進するとともに、省エネルギーの取り組みを進めます。 	主	地球環境にやさしい取り組みが進んでいると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客(活動)	公共建築物における太陽光発電量	公共建築物における太陽光発電量	↗
		客(成果)	市民1人当たりの市内の二酸化炭素排出量	市内の二酸化炭素排出量/人口	↘

施策目標	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
28. 美しく魅力あるまち並みが育まれるまち	<ul style="list-style-type: none"> きれいなまちをつくるため、一人ひとりがポイ捨てなどのマナーに反する行為をなくすとともに、地域の道路・公園などの美化活動を促進するなど、まちの美化に向けた取り組みを進めます。 美しく快適なまち並みの形成に向けて、里山の景観や枚方宿などの歴史的景観、住宅地の景観など地域の特性に応じた魅力あふれる景観づくりを進めます。 	主	まちの美化が進んでいると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客(活動)	継続して環境美化活動を行う市民団体数	公共場所(駅前・道路・公園等)の美化活動を行う市民活動団体(アダプトプログラム登録団体)数	↗
		客(活動)	修景補助を受けた建物の件数	歴史的景観保全地区において市からの修景補助を受けた建物修景件数	↗
		客(活動)	景観アドバイザーより助言を受けた件数	建築等に関する計画を進める際に、景観アドバイザーより助言を受けた件数(累計)	↗

計画推進	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向
1. 市民との情報の共有化を進めます	<ul style="list-style-type: none"> 市民、市民団体、事業者、行政がともにまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。 情報通信技術を活用しながら、電子自治体の推進を図り、行政サービスの向上を図ります。 市民からの意見を広く聴取し、取り組みの成果や課題などを市民と共有し、連携・協力を図りながら、まちづくりを進めます。 	主	行政からの情報発信が充実していると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		主	行政に対し意見を言う場が確保されていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客(成果)	市民1人当たりの市ホームページ年間アクセス数	市ホームページの年間アクセス数/人口	↗
		客(成果)	粗大ごみ戸別収集のインターネット予約受付率	粗大ごみ戸別収集のインターネット予約受付件数/粗大ごみ戸別収集の予約受付件数	↗
		客(活動)	住民票・印鑑証明書・課税証明書のコンビニ交付件数	住民票・印鑑証明書・課税証明書のコンビニ交付件数	↗
		客(成果)	市政モニターの回答率	市政モニターを対象としたアンケートの回答数/市政モニター登録者数	↗
2. 市民による活発なまちづくり活動を支援します	<ul style="list-style-type: none"> 市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法により支援します。 	主	市民によるまちづくり活動が活発であると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗
		客(活動)	市内NPO、ボランティアの団体数	サプリ村野NPOセンター及び枚方市ボランティアセンターの登録団体数	↗
		客(活動)	特定非営利活動法人(NPO法人)の法人数	特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を受けた法人数	↗
		客(成果)	自治会等加入世帯率	自治会等に加入している世帯数/全世帯数	↗

計画推進	取り組みの方向	区分	指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	
3. 持続可能な行財政運営を進めます	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。 ・選択と集中の視点を踏まえた効率的・効果的な予算編成と執行を行うとともに、更なる財源確保に取り組むことで、強固な財政基盤の確立をめざします。 	客 (成果)	人口1万人当たりの職員数	市役所の職員数／1万人	↓	
		客 (成果)	行政改革実施プランの進捗率	行政改革実施プランに掲げる「年度別取り組み目標」の達成項目数／「年度別取り組み目標」の全項目数	↑	
		客 (成果)	健全化判断比率	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算定する実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率	↓	
	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した道路、橋梁、公園、上下水道などの都市基盤や学校園などの市有建築物について、管理コストの平準化を図りながら、計画的に改修・更新を進めます。 					
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用需要の動向を踏まえながら、公共施設の機能見直しや統廃合など、効率的・効果的な市有財産の活用を図ります。 					
	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた人的資源を有効に活用しながら、状況の変化により柔軟かつ適切に対応できるよう、組織体制の充実を図ります。 					
	<ul style="list-style-type: none"> ・市で保有する個人情報の適正な管理を図るとともに、システム障害による業務停止などを防ぐセキュリティ対策の強化を図ります。 	客 (活動)	個人情報の漏えい防止等セキュリティに関する研修参加者数	個人情報の漏えい防止等セキュリティに関する市役所職員対象の研修参加者数	↑	
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な行政課題に対応し市民サービスの向上を図るため、目標の達成に向け意欲的に学び成長していく職員の育成を進めます。 	客 (活動)	各課における職場研修の実施回数	市役所各部署における職場研修の年間実施回数	↑		
4. 自治体間の広域連携や地方分権の推進を図ります	<ul style="list-style-type: none"> ・防災や医療、環境などの広域的な課題に対し、必要に応じて周辺自治体と協力・連携することで、効率的・効果的な行政サービスの提供を図ります。 	客 (成果)	複数の自治体との取り組み件数	複数の自治体と共同で行っている取り組み件数	↑	
		客 (活動)	北河内で運営する夜間救急センターの開設時間数	北河内夜間救急センターの開設時間数	↑	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地方の自由度を高め、地域の実情に即した魅力あるまちづくりに資する行政サービスを行うために、権限移譲や地方財源の充実などについて国等に働きかけていきます。 	客 (成果)	大阪府からの権限移譲事務案件数	大阪府から権限移譲を受けた中核市を超える権限の事務数	↑	